

桐朋女子中学校・高等学校

中学入試

高校入試

住所 東京都調布市若葉町1-41-1

電話 03-3300-2111(代表)

FAX 03-3300-4266

URL <http://www.toho.ac.jp/chuko/>

帰国生受け入れ開始年度 1959年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:8人 中学2年:9人 中学3年:19人 高校1年:16人 高校2年:13人 高校3年:23人

帰国生のための部署/担当 国際教育センター/国際教育センター主任 熊野孝先生 問い合わせ先 kokusai@toho.ac.jp

帰国生入試について(中学入試)					
出願資格・条件	「帰国生対象特別入試(外国語による作文型)」は、保護者の方の転勤や留学等に伴って海外に1年以上滞在し、小学校4年生の4月以降(詳細は募集要項をご参照ください)に帰国された方が対象となる試験です。「A入試」は、小学校の6年間のどこかの時点を海外で過ごした経験のある人すべてを帰国生として認定します。				
出願書類	特別入試(外国語による作文型):出願資格の確認をさせていただいたうえで願書をお渡します。本校ホームページより必要な情報をお送りください。 A入試:インターネット出願のみになります。手続きは、すべて本校ホームページ上から行ってください。				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	8	8	8	6
	2018年	14	13	13	7
	2017年	19	17	16	14
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	(1)学齢に相当すること。(2)入学後、少なくとも保護者の1人(父または母)と同居し、そこから通学できること。(3)保護者の転勤・留学等に伴って、海外で生活し、少なくとも保護者の1人と帰国した者。海外での生活がおよそ1年以上で、帰国後1年以内であること(詳細は募集要項をご参照ください)。				
出願書類	出願資格の確認をさせていただいたうえで願書をお渡します。本校ホームページより必要な情報をお送りください。				
募集	中1 9月・1月 中2 4月・9月・1月 中3 4月・9月・1月 高1 9月・1月 高2 4月・9月・1月 高3 4月				
帰国生に対する配慮					
帰国生も国内生と同じホームルームに所属して学びます。日本国内で生活してきた生徒も多様な背景をもっており、多彩な個性を持った生徒同士が共に学ぶことを通じて、自らの特長を認識したり、他者との理解を深めるために必要なコミュニケーション能力を身につけたりすることが可能になります。クラス替えも毎年行われ、学年が進むうちに誰が帰国生か、生徒同士意識することも少なくなり、自然な形で交友関係が広がります。授業においても、発表学習やディベートなどが多く取り入れられており、多様な意見を聞くことで生徒の学びも深まっています。					
帰国生への学習指導					
英語では中学1年から高校3年まで、授業の一部を使って「帰国生英語特別授業」を実施し、本校の英国人専任教員が海外の現地校・国際校の同学年レベルの授業を実施します。高校3年ではTOEFL、SAT等の準備学習を行います。2019年度中学1年より、「英語アドバンスコース」を開設し、英語の全授業を他の生徒とは分け、効果的な指導を行います。日本人教員と外国人教員が授業を担当しますが、日本人教員は教員自身が帰国生であるなど、帰国生の学習経験を理解し、的確な指導ができる者が受け持ちます。放課後には帰国生が少数で学ぶ「英会話教室」も開講されています。一方海外で勉強してこなかった内容を補う講座も放課後に行われています。国語と数学が中心ですが、理科社会など必要があれば、臨機に対応しています。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
本校では海外で通った学校種に配慮した入試を準備しています。インターナショナルスクールでも日本人学校でも、今通っている学校での学習や学校行事等にしっかり取り組んでください。そして頑張った自分に自信をもって帰国してもらえれば、それが一番の入試に向けての準備となると、私たちは考えます。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
帰国生進路 四年制大学・短期大学・専門学校 合格状況(現役生のみ)2019年度 早稲田大学5、慶応義塾大学2、上智大学4、青山学院大学10、明治大学2、法政大学3、立教大学4、学習院大学4、大妻女子大学2、杏林大学1、恵泉女学園大学1、昭和女子大学2、成蹊大学3、成城大学5、清泉女子大学1、玉川大学2、東京女子大学1、東京都市大学1、東京農業大学3、獨協大学1、日本大学2、日本女子大学1、武蔵野大学1、武蔵野美術大学1、明治学院大学2、明星大学1、東洋英和女学院大学1、千葉工業大学1					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
・ニュージーランド・ターム留学プログラム(高2の7月中旬~9月末) 本人が希望し学校に許可された生徒は、ニュージーランドの高校に1学期間(1ターム)留学することが可能です。ホームステイをしながら現地の高校生とともに正課の科目を学びます。・海外協定大学推薦制度(UPAA) 海外大学進学を目指す高校生のために、海外協定大学推薦制度(UPAA)に加入しアメリカ、イギリスの20の有名大学に推薦入学することができます。年内(11月~12月)に合格通知が取得でき、その権利は国内の大学受験合否発表が終る3月末まで有効なので、国内大学との併願が可能です。					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
桐朋女子では多くの帰国生が自分らしさを発揮して学校生活を楽しんでいます。海外で学ぶ皆さんは現地ではできないことに積極的にチャレンジし、そこで得たものに自信を持って帰国してください。あなたとの出会いが楽しみです。					
帰国生対象の英語教室や各種講座について					
・英会話教室(フランス語会話教室、ドイツ語会話教室):各放課後 ・リソ講座:放課後 なるべく少人数で授業を行いそれぞれのニーズに合うようにと考えています。多くの生徒が必要とする国語と数学の授業を中心にしていますが、それ以外の教科で補習が必要な時には臨機応変に対応します。					